

令和5年度 第1回公立大学法人岐阜県立看護大学経営審議会 議事録

- 1 日時 令和5年6月22日(木) 13:20~14:40
- 2 場所 公立大学法人岐阜県立看護大学 会議室1
- 3 出席者 北山理事長、森委員、松下委員、土井委員、松井委員、田村委員、大塚委員、佐藤委員  
事務局 小原総務課長、清水学務課長、水田総務課長補佐、齊藤主査、大野主事  
欠席者
- 4 議事概要  
令和4年度第4回議事録(案)について  
事務局より資料1に基づき説明がなされ、案のとおり承認された。

審議事項

- (1) 令和5年度収支補正予算について  
事務局より資料2に基づき説明がなされ、審議の結果、案のとおり承認された。
- (2) 経営に関する令和4年度業務実績報告書について  
事務局より資料3に基づき説明がなされ、審議の結果、案のとおり承認された。  
審議における発言は以下のとおりであった。
  - 施設貸出の状況について確認があり、貸出件数や利用団体について説明された。
  - 県内の医療施設の求人状況について確認があり、正確な数はカウントしていないが求人数はかなり多い旨が説明された。
  - BCPの策定有無について確認があり、事務局より令和元年度に作成していること、内容については今後環境の変化にあわせて見直す必要があることが説明された。委員からは、サイバーテロ等の情報管理危機への対応も検討するよう意見が出された。
  - 内部通報制度について確認があり、研究活動における不正行為等に関する通報窓口は設置しているが、公益通報に関しては十分な制度整備と周知ができていないことが説明された。委員より、内部通報制度は非常に有効なシステムであるため、前向きに整備を進めてもらいたいとの意見が出された。
  - 中学生向けプログラムの実施、検討状況について確認があり、事務局より秋に開催される大学祭(岐看祭)で中学生が参加できるプログラムを実施できるよう検討中であることが説明された。
  - 他の看護系大学を含め大学教員として教壇に立っている卒業生はどの程度いるのか確認があり、他大学で教壇に立っている卒業生もいると思われるが正確な数は把握していないこと、今後把握する仕組みを検討することが説明された。

(3) 令和4年度決算について

事務局より資料4、資料4-2、資料4-3、資料4-4及び別添資料に基づき説明がなされ、審議の結果、案のとおり承認された。

審議における発言は以下のとおりであった。

○損益計算書の臨時損失について確認があり、事務局より過年度の処理を令和4年度に修正したことによるものであることが説明された。

(4) 公立大学法人岐阜県立看護大学役員報酬規程の改正について

(5) 公立大学法人岐阜県立看護大学役員報酬基準の変更について

事務局より資料5、資料6に基づき説明がなされ、案のとおり承認された。

### 報告事項

(1) 科学研究費補助金の採択の実績について

(2) 令和5年度入学試験結果について

(3) 令和4年度就職状況について

(4) 令和4年度国家試験合格状況について

事務局より資料7、資料8、資料9、資料10に基づき報告がなされた。

### 全体意見交換

○令和4年度の卒業者のうち、進学した者が2名いたことについて確認があり、事務局より助産学科への進学であることが説明された。

○看護実践改革モデル施設づくり事業の進捗状況について確認があり、モデル施設となる施設を選定したこと等進捗状況が説明された。

## 5 閉 会